

ECOLOGY

人とクルマと自然が、いつまでもいい関係でいられるように。

ダイハツは、生産から物流・販売、走行、廃棄に至るすべての段階で、「人」と「環境」に配慮したクルマづくりをめざしています。クルマそのものの低燃費化、低公害化を高次元で実現することはもちろん、ダイハツ工業全体でISO14001^{※1}の認証を取得するなど、さまざまな角度から環境保全対策を推進しています。

環境負荷物質の低減


廃棄時に漏出する恐れがある環境負荷物質(鉛、水銀、六価クロム、カドミウム)の削減は、日本自動車工業会(自工会)の目標を達成しています。

タント ファンクロスの環境仕様

車両型式		5BA-LA650S		5BA-LA660S		
		GBQZ	GBQF	GBQZ	GBQF	
基本情報	エンジン型式	KF型				
	総排気量 (cc)	658				
駆動装置	使用燃料	無鉛レギュラーガソリン				
	駆動方式	2WD		4WD		
燃料消費率	変速機	CVT				
	※2 JC08モード CO ₂ 排出量 (km/L)	24.3	26.4	—	25.1	
	参考:燃費基準 ※3 達成	96	83	—	92	
	参考:燃費基準 ※3 達成	2020年度燃費基準達成		2020年度燃費基準+10%達成		
	参考:燃費基準 ※3 達成	2020年度燃費基準達成				
	※4 WLTCモード 市街地モード(WLTC-L) (km/L)	20.6	21.9	19.6	21.4	
	WLTCモード 郊外モード(WLTC-M) (km/L)	19.4	20.1	18.0	19.5	
	WLTCモード 高速道路モード(WLTC-H) (km/L)	21.8	23.4	20.8	22.6	
	CO ₂ 排出量 (g/km)	20.4	21.8	19.6	21.6	
	参考:燃費基準 ※3 達成	113	106	118	108	
排出ガス	参考:燃費基準 ※3 達成	2030年度燃費基準70%達成		2030年度燃費基準75%達成		
	参考:燃費基準 ※3 達成	2030年度燃費基準70%達成				
	参考:燃費基準 ※3 達成	2030年度燃費基準75%達成				
	適合規制・認定レベル ※5	平成30年基準排出ガス50%低減レベル				
	規制値・認定値 CO (g/km)	1.15				
	規制値・認定値 NMHC (g/km)	0.05				
	規制値・認定値 NOx (g/km)	0.025				
	参考	環境対応車普及促進税制適合	○	—	—	○
	参考	グリーン購入法適合	—	—	—	—
	適合騒音規制レベル	加速走行騒音規制値:70dB-A				
エアコン冷媒の種類(GWP値 ※6)/使用量 (g)	HFO-1234yf(1※7)/290					
車室内VOC ※8	自工会自主目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)					
環境負荷物質削減	鉛 ※1	自工会2006年目標達成(1996年比1/10以下)				
	水銀 ※2	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)				
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)				
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)				
	自工会目標適用除外部品	*1鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外)				
リサイクル	リサイクルし易い材料を使用した部品	*2ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)				
	リサイクル材の使用	インストルメントパネル、ピラーガーニッシュ、ドアトリム、フロント/リアバンパーなど				
	樹脂、ゴム部品への材料表示	ダッシュサイレンサー、フェンダーエクステンションなど				
環境への取り組み	環境負荷物質使用状況等	鉛 あり				
		電子基板・電子部品のはんだ、圧電素子に使用				

※1:国際標準化機構(ISO)が1996年に制定したマネジメント(EMS)の国際規格。環境負荷を継続的に低減できるシステムを構築した企業、自治体の組織などに認証が与えられます。 ※2:国土交通省審査値。燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ※3:省エネ法に基づき定められている燃費目標基準 ※4:WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路での走行を想定しています。 ※5:WLTCモード走行。 ※6:GWP:Global Warming Potential(地球温暖化係数)。 ※7:フロン法において、乗用車用エアコン冷媒は、2023年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められています。 ※8:厚生労働省が2002年1月に定めた指定物質で自動車に関する物質の指針値。

タント ファンクロス eco IDLE(アイドリングストップ)非装着車 環境仕様(基礎情報・環境性能情報のみ抜粋)

車両型式		5BA-LA650S		5BA-LA660S	
		GBQZ	GBQF	GBQZ	GBQF
基礎情報	エンジン	KF型			
	型式	KF型			
	総排気量 (cc)	658			
	使用燃料	無鉛レギュラーガソリン			
駆動装置	駆動方式	2WD		4WD	
	変速機	CVT			
燃料消費率 ※1	(km/L)	18.7	20.1	18.2	19.6
	※2 市街地モード(WLTC-L) (km/L)	16.0	16.6	15.3	15.8
	 郊外モード(WLTC-M) (km/L)	20.1	21.5	19.6	21.0
	高速道路モード(WLTC-H) (km/L)	19.2	21.1	18.9	20.8
	CO ₂ 排出量 (g/km)	124	116	128	118
	参考:燃費基準 ※3 達成	2030年度燃費基準 65%達成	2030年度燃費基準 70%達成	2030年度燃費基準 65%達成	2030年度燃費基準 70%達成
環境性能情報	排出ガス	平成30年基準排出ガス50%低減レベル			
	適合規制・認定レベル ※4	平成30年基準排出ガス50%低減レベル			
	規制値・認定値 (g/km)	1.15			
	CO	1.15			
	NMHC	0.05			
NOx	0.025				
参考	環境対応車普及促進税制適合	-			
グリーン購入法適合	-				
適合騒音規制レベル	加速走行騒音規制値:70dB-A				
エアコン冷媒の種類(GWP値 ※5)/使用量 (g)	HFO-1234yf(1 ※6)/290				
車室内VOC ※7	自工会自主目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)				
環境負荷物質削減	鉛 *1	自工会2006年目標達成(1996年比1/10以下)			
	水銀 *2	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)			
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)			
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)			
	自工会目標適用除外部品	*1.鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) *2.ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスプレイヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)			

■「環境への取り組み」については、ベースグレードに準拠します。詳しくはタント ファンクロス カタログの環境仕様表をご覧ください。

※1:国土交通省審査値。燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

※2:WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

※3:省エネ法に基づき定められた燃費目標基準。

※4:WLTCモード走行。

※5:GWP:Global Warming Potential(地球温暖化係数)

※6:フロン法において、乗用車用エアコン冷媒は、2023年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められています。

※7:厚生労働省が2002年1月に定めた指定物質で自動車に関する物質の指針値。